

別表(1)

教育課程及び授業日時数

ファッションデザイン科

課 程		専 門 課 程			単 位 表 示			
		ファッションデザイン科			第1学年	第2学年	第3学年	
学 科		第1学年	第2学年	第3学年	第1学年	第2学年	第3学年	
科 目		第1学年	第2学年	第3学年	第1学年	第2学年	第3学年	
一般科目	1 コミュニケーション活動Ⅰ	30			1			
	2 コミュニケーション活動Ⅱ		30			1		
	3 コミュニケーション活動Ⅲ			30			1	
専門科目	4 服飾造形ⅠA	30			1			
	5 服飾造形ⅠB	30			1			
	6 服飾造形ⅠC	90			3			
	7 服飾造形ⅠD	90			3			
	8 服飾造形ⅠE	90			3			
	9 服飾造形ⅠF	90			3			
	10 服飾造形Ⅱ		120			4		
	11 パターンメイキングⅠ	120			4			
	12 パターンメイキングⅡ		90			3		
	13 パターンメイキングⅢ			90			3	
	14 ドレーピングⅠ	30			1			
	15 ドレーピングⅡ		60			2		
	16 アパレルCADⅠ		30			1		
	17 アパレルCADⅡ			30			1	
	18 デッサン	30			1			
	19 ファッションデザイン画ⅠA	60			2			
	20 ファッションデザイン画ⅠB	30			1			
	21 ファッションデザイン画Ⅱ		60			2		
	22 ファッションデザイン画Ⅲ			60			2	
	23 アパレル素材論Ⅰ	60			2			
	24 アパレル素材論Ⅱ		30			1		
	25 色彩学Ⅰ	60			2			
	26 色彩学Ⅱ		60			2		
	27 ファッションビジネス論	30			1			
	28 マーケティング		30			1		
	29 モード史	30			1			
	30 デザイン発想		30			1		
	31 デザインアプリケーションⅠ	30			1			
	32 デザインアプリケーションⅡ		30			1		
	33 接遇マナーⅠ		30			1		
	34 接遇マナーⅡ			30			1	
	35 ポートフォリオ制作		30			1		
	36 生産企画実習		90			3		
	37 クリエーション		120			4		
	38 S P A 企画		60			2		
	39 S P A 実習			60			2	
	40 S P A 製作			210			7	
	特別科目	41 キャリアプランⅠ	30			1		
		42 キャリアプランⅡ		30			1	
		43 産学連携プロジェクト	30			1		
44 卒業制作企画				60			2	
45 卒業制作				360			12	
46 卒業制作演出				30			1	
47 ファッションデザイン特別実習Ⅰ		30			1			
48 ファッションデザイン特別実習Ⅱ			30			1		
49 ファッションデザイン特別実習Ⅲ				30			1	
選択科目		50 研修旅行		60			2	
		51 ボランティア活動Ⅰ		60			2	
		52 ボランティア活動Ⅱ			60			2
		53 インターンシップⅠ		60			2	
		54 インターンシップⅡ			60			2
		55 チャレンジプログラムⅠ	30			1		
	56 チャレンジプログラムⅡ		30			1		
	57 チャレンジプログラムⅢ		30			1		
	58 チャレンジプログラムⅣ			30			1	
	59 チャレンジプログラムⅤ			30			1	
単 位 合 計					34	34	33	
年 間 履 修 時 間		1020	1020	990				
年 間 授 業 日 数		180	180	180				

注) 選択科目は2年次において60時間以上履修しなければならない

シラバス(授業概要)				年度	2020年度	
時間数は45分換算				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
コミュニケーション活動Ⅲ			講義・演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	通年	必修	30	1	菅 麻紀	
授業の目的・目標						
美術館や企画展・展示会などの鑑賞や他校の卒制等を視察して視野を広げる。造形授業で使用する素材の調達と研修を行う。						
授業の概要						
各種プログラムを通して、感性の向上とコミュニケーションの重要性を理解し、相手に考えや意思を伝え合うことを学ぶ。						
成績評価の方法						
参加意欲や姿勢・レポートなど総合的に評価する。					平常点	50%
					レポート	50%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 素材研修 (日暮里生地問屋街・新宿オカダヤ)			10			
2. ファッションリサーチ (渋谷・新宿)			5			
3. ファッション研修(文化服装学院)			5			
4. テキスタイルジャパン展示会			5			
5. 球技大会など			5			
その他				関連科目		

シラバス(授業概要)			年度	2020年度			
時間数は45分換算			科目コード				
授業科目名		授業形態	学科・コース				
パターンメイキングⅢ		実習	ファッションデザイン科				
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
3	前期	必修	90	3	戸澤智也子		
授業の目的・目標							
服の構造についての応用力のある高度な技術を身につけることができる。 パターンメイキング検定2級合格							
授業の概要							
高度な服の正確なパターン製作が身に付く。 多様化するアパレル製品の対応力を習得する。							
成績評価の方法							
出席状況・課題提出(期限・内容)・授業態度					授業態度	50%	
					課題	50%	
使用テキスト・教材							
パターンメイキング技術検定3級ガイドブック、過去問題集							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1.	グレーディング(スカート・ブラウス)	4	16.	ジャケットパターン②製図	4		
2.	グレーディング(パンツ)	4	17.	ジャケットパターン②修正	4		
3.	グレーディング(ジャケット)	4	18.	ジャケットパターン②組み立て	4		
4.	ジャケットの工業パターン 表・裏・	4	19.	模擬試験	4		
5.	マーキングについて	4	20.	模擬試験	4		
6.	ジャケットの製図(身頃1)	4	21.	模擬試験	4		
7.	ジャケットの製図(テーラードカ ラー)	4	22.	模擬試験	4		
8.	ジャケットの製図(2枚袖)	4	23.	まとめ	2		
9.	応用袖(ラグラン・エポーレット・着物)	4					
10.	応用袖(ドルマン・キャップ・フレンチ)	4					
11.	応用衿(ハイネック)	4					
12.	応用身頃(ペプラム)	4					
13.	ジャケットパターン①製図	4					
14.	ジャケットパターン①修正	4					
15.	ジャケットパターン①組み立て	4					
その他			関連科目				
※単元ごと演習課題を実施する。 ※実務経験のある教員が担当する科目である。			服飾造形、ドレーピング、アパレル素材論 アパレルCAD、生産企画実習				

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
アパレルCAD II			実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	30	1	戸澤智也子	
授業の目的・目標						
アパレル業界で就職するにあたっての、CADの重要性の確認。 手で行うパターン作成をスムーズに正確にCAD化する。 CADを通して、仲間との協力、自分自身の自信をつける。						
授業の概要						
アパレル業界で就職するにあたっての、CADの重要性の確認。 手で行うパターン作成をCAD化する。						
成績評価の方法						
課題評価、授業態度を総合して評価。					授業態度	50%
					課題	50%
使用テキスト・教材						
CADテキスト、USB、電卓、定規						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. ジャケットのパターン作成			12			
2. 衿の展開			2			
3. 裏地パターン			2			
4. 芯パターン			2			
5. グレーディングII			8			
6. マーキングの基本操作と応用			4			
その他			関連科目			
※単元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度		2020年度	
			科目コード			
時間数は45分換算						
授業科目名		授業形態		学科・コース		
ファッションデザイン画Ⅲ		実習		ファッションデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	60	2	カルフォ 香奈	
授業の目的・目標						
<p>リサーチした材料からデザインへの発展→デザインの発展、試行錯誤をして、様々な事柄を組み合わせ新たな発想、物を作り出す。</p>						
授業の概要						
<p>デザイン発想や描画技術力の集大成として「デザイン・ア・ラ・モード2020」にてショーと展示を行う。デザインと素材を絡めながらトータルな提案力を高める。</p>						
成績評価の方法						
課題評価、授業態度					学習意欲	20%
					課題	80%
使用テキスト・教材						
<p>プリント、ケント紙、コピック、絵具ほか画材</p>						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. リサーチ			10			
2. デザイン出し			10			
3. デザイン発展、生地リサーチ (ディテール、シルエットだし)			10			
4. 中間デザインチェック			5			
5. デザイン発展、生地リサーチ (ディテール、シルエットだし)			5			
6. デザインチェック			10			
7. デザイン最終直し			5			
8. 最終審査			5			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			卒業制作企画、卒業制作、卒業制作演出			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
時間数は45分換算			科目コード			
			授業科目名	授業形態	学科・コース	
接遇マナーⅡ			実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	30	1	桑原 水保	
授業の目的・目標						
<p>アパレル業界の最終点、「売れる」ことによる「やりがいと喜び」の実践に向けた基礎知識を学び、消費者に対するマインドやスキルを体得する。</p>						
授業の概要						
<p>販売現場の基礎知識を学び、「売る」ための接客技術を身につける。</p>						
成績評価の方法						
学習意欲・課題など総合的に評価する。					学習意欲	50%
					課題	50%
使用テキスト・教材						
各種素材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. シリーズのガイダンス			3			
2. サービスの構成要素			3			
3. 販売技術			3			
4. コミュニケーション力を磨く			3			
5. 商品知識のデザイン			3			
6. お客様の満足とは			3			
7. 接客ロールプレイング演習			3			
8. コンテスト			6			
9. まとめ			3			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。			BD関連			
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名		授業形態	学科・コース			
SPA実習		講義・実習	ファッションデザイン科			
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	前期	必修	60	2	菅 麻紀	
授業の目的・目標						
オリジナルブランド出店に向け実習した各授業（工程）の点を、SPA業態を辿る線で繋ぐことにより、ブランドをディレクションする過程を知る。						
授業の概要						
企画・デザイン・商品生産からプロモーション活動、VMDと販売実践以降、店頭販売に向けた運営方法を段階的に実践学習する。						
成績評価の方法						
学習意欲・課題など総合的に評価する。					学習意欲	70%
					平常点	30%
使用テキスト・教材						
授業内容・授業計画						
SPA業態と			時間数			時間数
1. ブランドディレクションについて			20			
2. 以降、出店まで適宜運営実習			30			
3. 店頭販売			10			
その他			関連科目			
※実務経験のある教員が担当する科目である。			BD関連			

シラバス(授業概要)				年度	2020年度
時間数は45分換算				科目コード	
授業科目名		授業形態		学科・コース	
SPA製作		実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員
3	前期	必修	210	7	カルフォ 香奈
授業の目的・目標					
効率的でスピード感を持ったアパレル生産のスキルを習得することができる。 基礎から応用までの総合的な造形技術と展開力を一段と高めることができる。					
授業の概要					
サンプリング時の縫製工程を基に、量産のための明確かつ効率的な工程づくりを学ぶ。 作業フローに沿った生産を行い、美しく安定した品質の製品に仕上げる。 造形技術を習得する。製品は検品の上、出荷する。					
成績評価の方法					
1. 提出課題（提出率・課題の完成度） 2. 学習意欲（主体的に授業に取り組む姿勢の有無）				提出課題	80%
				学習意欲	20%
使用テキスト・教材					
文化ファッション大系 造形分野全テキスト ソーイング用具一式					
授業内容・授業計画					
			時間数		
1. サンプル検証、生産数等調整、 工程表作成			20		
2. パターン修正、グレーディング			20		
3. 裁断			20		
4. 芯貼等準備			20		
5. 生産			100		
6. 検品			20		
7. 出荷準備（検針、下げ札 デメリットタグ準備）			10		
その他			関連科目		
※実務経験のある教員が担当する科目である。			BD関連		

シラバス(授業概要)			年度		2020年度	
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
卒業制作企画			演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	後期	必修	60	2	カルフォ 香奈	
授業の目的・目標						
見る人に、自分の個性をどう伝えるか？ 作品のアイデアやプロセスなどを、ヴィジュアルや自身のスケッチ、 写真を使って一冊のポートフォリオにまとめる。						
授業の概要						
デザイン発想や描画技術力の集大成として「デザイン・ア・ラ・モード2020」にて 制作する作品のアイデアや、背景などをポートフォリオにまとめる。 また、展示のやり方を自分たちで考えることによって、人にどう見せるかを学ぶ。						
成績評価の方法						
学習意欲・課題など総合的に評価する。					学習意欲	20%
					課題	80%
使用テキスト・教材						
配布資料、スケッチブック、						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. ポートフォリオ、資料集め			10			
2. デザイン画、 イラストレーションなど描く			10			
3. 作品の撮影			10			
4. 1冊にまとめていく			10			
5. 展示をどうするか、アイデアだし。			10			
6. 展示の準備			10			
その他			関連科目			
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						

シラバス(授業概要)			年度	2020年度		
			科目コード			
授業科目名			授業形態		学科・コース	
卒業制作			実習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	通期	必修	360	12	戸村 寿恵子	
授業の目的・目標						
総合的技術と応用力が身に付く。						
授業の概要						
各自の感覚、縫製技術力を集結しさせ、素材の特徴を生かした、オリジナリティーのある製作をする。その集大成として「デザイン・ア・ラ・モード2020」にてファッションショー形式での発表を行う。						
成績評価の方法						
マテリアルの使い方、縫製技術力、授業態度。					課題	80%
					学習意欲	20%
使用テキスト・教材						
文化ファッション大系・プリント配布						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. デザイン画ディテール確認			5	16. 最終チェック		5
2. 素材の縫い方説明			20	17. 付属品製作実習 (ヘアー・靴の装飾)		5
3. 実習製図 (ドレーピング含む) 実習			40	18. トータルチェック		5
4. トワル組立 (シーチングに移す)			40	19. 仕上げ		5
5. 仮縫い補正			20			
6. パターン直し・組立・再度仮縫い			10			
7. 補正. 工業用パターン製作			10			
8. パターンチェック完成			5			
9. 実物裁断実習			10			
10. 製作実習			100			
11. 中間チェック			5			
12. 中間ボディー着装チェック			5			
13. バランス直し			5			
14. 製作実習			100			
15. 製作チェック			5			
その他			関連科目			
			ファッションデザイン画Ⅲ、卒業制作演出 卒業制作企画			

シラバス(授業概要)			時間数は45分換算			年度	2020年度
						科目コード	
授業科目名			授業形態		学科・コース		
卒業制作演出			実習		ファッションデザイン科		
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員		
3	通年	必修	30	1	菅 麻紀		
授業の目的・目標							
自身のクリエイションをコンセプチュアルに魅せる手法を学ぶ。 また多種多様なデザイナーと協同し、ステージスタッフとセッションすることで、総合的にディレクションする力を身につける。							
授業の概要							
クリエイションにおけるディレクションの集大成として 「デザイン・ア・ラ・モード2021」にて、ショーステージと展示制作を行う。							
成績評価の方法							
平常点と学習意欲を総合評価する。					学習意欲	60%	
					課題	40%	
使用テキスト・教材							
映像資料							
授業内容・授業計画							
			時間数				時間数
1. 企画構成について			10				
2. ショー研究			10				
3. ステージ演出について			5				
4. 実働			5				
その他				関連科目			
※実務経験のある教員が担当する科目である。				ファッションデザイン画Ⅲ、卒業制作演出 卒業制作			

シラバス(授業概要)				年度	2020年度	
時間数は45分換算				科目コード		
授業科目名			授業形態		学科・コース	
ファッションデザイン特別実習Ⅲ			講義・演習		ファッションデザイン科	
履修学年	履修学期	必修・選択	時間数	単位数	担当教員	
3	通期	必修	30	1	飯塚智・中村伸明 田中克己・高部葉子	
授業の目的・目標						
扱うファッションアイテムや素材、時代を反映したものづくりへの向き合い方を学び、より豊かにデザイン発想し具現化出来る。						
授業の概要						
ライフスタイルと共に広範囲に亘るファッションに対応するために様々なマテリアルや考え方に触れ、知識や理解の幅を広げる。						
成績評価の方法						
学習意欲・課題など総合的に評価する。					学習意欲	50%
					課題	50%
使用テキスト・教材						
各種素材						
授業内容・授業計画						
			時間数			時間数
1. 講義実習			10			
2. 素材の種類特徴について (革・靴・金属より一種選択)			5			
3. 取り扱い方法について			5			
4. 実習制作			10			
その他				関連科目		
※单元ごと演習課題を実施する。						
※実務経験のある教員が担当する科目である。						